

社協スローガン「明日へつなげる 地域へつなげる そして未来へ」

ごーごー☆ちいき



社会福祉法人 都城市社会福祉協議会

〒885-0077 宮崎県都城市松元町4街区17号 Tel 0986(25)2123 Fax 0986(25)2103
E-mail info@m-syakyo.or.jp URL http://www.m-syakyo.or.jp

2011年(平成23年)
8月15日発行



福祉に関する講話・体験活動を振り返って

この時間を通して、思い込んでいたことがあったことに気が付いたり、様々な知識を得たりすることができました。

福祉とは「普段の暮らしの中の幸せ」ということに私は驚きました。私はずっと福祉は、「障がいのある方や高齢者の

介護」と思っていました。しかし、本当の意味を知って、福祉とは、なんて温かい言葉なんだろうと感動しました。

体験活動では、目が見えないこと、手足の自由がきかないことの怖さを実感しました。今、私が元気に動けることは幸せなことなんだと身をもって感じました。

今日のお話・体験は障がいのある方や高齢者の気持ちを分かり合える、素晴らしい時間でした。

夏尾中学校 (2)年 (山下 はるか)

↑ 福祉学習を振り返っての感想 (夏尾中学校2年 山下 はるか さん)

福祉共育

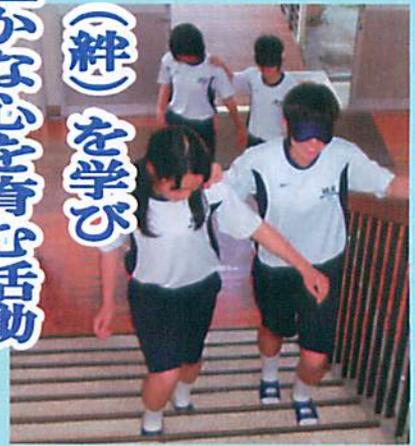
きょういく

さまざまな体験学習を通じて

人とひと・地域とのつながり

(絆)を学び

思いやりと豊かな心を育む活動



↑ 姫城中学校の福祉学習 (アイマスク体験) の様子

地域の方々と共に学び育ちあう共育

「総合的な学習の時間」は児童生徒が自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断しながら問題を解決し「学び方やものの考え方」を身に付けることを目的として様々な学習を行っています。

その中の「福祉」に関する学習では、体験学習や地域の方々の交流を通して、多くの気づきや学び、思いやりの心や豊かな心が生まれます。また、地域を学びの場とした活動は、児童生徒だけでなく、ご協力いただいた地域の方々も気づきや学びの場となり、共に育ちあう関係(共育)にもつながります。

都城市社会福祉普及推進校連絡会では、今後も地域の方々のご協力をいただきながら、児童生徒の「学び方やものの考え方」を伸ばし、



「思いやりの心・豊かな心」づくりに取り組めます。

→ 都城市社会福祉普及推進校連絡会
会長 星平 勝文 校長 (川東小)

ボランティアセンターへ気軽にお越し下さい。

みやざきボランティア体験月間2011

→宮崎県のボランティア・マスコットキャラクター「ボラみん」です。



宮崎県ボランティアセンター(宮崎県社会福祉協議会)では、思いやりの心がぐんぐん育つように、7月から9月の3ヶ月間を『みやざきボランティア体験月間』として提唱し、県民のボランティア活動への参加を応援します。
都市ボランティア・福祉共育おうえんセンターでも、「ボランティア活動を始めたい」「ボランティア団体を紹介してほしい」等の相談に対してお答えします。どうぞ、お気軽にご相談下さい。

おうえんしきず!

福祉体験プログラム



↑ 車椅子体験の様子

■疑似体験で学べること

都市ボランティア・福祉共育おうえんセンターでは、小学校・中学校・高等学校における福祉学習において、ボランティアのご協力を得ながら体験プログラムの支援を行っています。

疑似体験については、車椅子・アイマスク・インスタントシニア(高齢者疑似体験)・点字学習などの体験プログラムがあります。このプログラムでは、高齢者や障がい者の立場を理解するた



→ 点字体験の様子

さを乗り越えて生活していることを講話等も交えて実感することで高齢者や障がい者に対する尊敬をはぐくむことにあります。

■介助技術を身につける

車椅子の扱い方やアイマスク体験によるガイドヘルプのあり方について学ぶ「介助体験」は、日頃生活する中で役立つ体験プログラムです。この活動においては、介助することの必要性、不注意が事故につながる危険性がある

ということをしつかり説明してプログラムを展開しています。

■自分たちの生活する地域を点検

疑似体験や介助体験でのさまざまな気づきを、自分たちの生活するまちに出て、建物の構造や道路等で障がい者や高齢者の方々にとつての危険箇所をチェックし、地図上に記し、「安全マップ」を作成します。また、このマップに、児童生徒自身や日頃危険と感じる箇所や大雨・地震等で災害が発生しやすい箇所など地域住民も一緒になって参加し、地区内の「安全マップ」づくりに取り組むことによつて、「安心・安全のまち」になります。



→ 安全マップづくりの様子

や大雨・地震等で災害が発生しやすい箇所など地域住民も一緒になって参加し、地区内の「安全マップ」づくりに取り組むことによつて、「安心・安全のまち」になります。

■問合せ先

都市ボランティア・福祉共育
おうえんセンター

電話 09866-255-7318

東日本大震災

災害救援ボランティアセンター支援
職員派遣報告②(福島県いわき市)

■復旧活動から一人ひとりの生活を支える活動の支援へ

東日本大震災に伴う災害救援ボランティアセンター運営支援のため7月15日～22日までの8日間、
福島県
いわき市
都城市社協からの派遣



しながらの作業でした。また、住民からの要望も土砂や瓦礫の撤去等から、

い状況で、家財道具等の持ち出しについて被災者にとつて大切な思い出でもあれる物も含まれることから、依頼者に確認

避難所における生活支援(高齢者の見守りや買物等の支援、いきいきサロンの再開等)に移行しつつあり、福島県では生活支援相談員制度を設け、移り変わる要望に対応していく方針を掲げ、対応策を検討しています。

『復興』に向けた被災者一人ひとりの熱い思い

震災から4ヶ月が経過した現在も沿岸部では未だ駅が復旧しておらず道路も寸断されているなど、復興にはまだまだ時間を要すると感じましたが、ボランティアの中には、自身も被災され求職活動を行いながら活動をされる方や「地元の夏祭りが開催できるように早く復興したい」という思いから活動をされる方など様々で、「復興」に向けた熱い思いは一人ひとりから伝わってきました。今後は、長期的な復興支援を考えていくとともに、都市においても災害時の支援体制の構築につなげていきたいと感じました。



(都城市社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター 田村真一郎)

お知らせ

新燃岳噴火災害

新燃岳噴火における高齢者等の地域見守り事業
新燃岳災害救援ボランティアセンター閉所

新燃岳噴火における高齢者等の地域見守り事業の実施

台風や集中豪雨による土石流被害が心配されている中、災害発生時における高齢者をはじめとする要支援者に対して、保健師や看護師による訪問相談を実施し、自宅や避難所での支援体制や地域での見守り活動に必要な個別の支援計画づくりや地域関係者による支援体制の充実等を目的として7月から事業を実施しています。

新燃岳災害救援ボランティアセンター閉所のお知らせ

1月31日に開設しました「都城市災害救援ボランティアセンター」を6月30日に閉所しました。開設期間中にボランティアとして市内外から延べ1424名の方々に活動いただき、市民の方から要望のあった187件の降灰除去作業活動を終了することができました。センターは閉所しましたが、今後も降灰被害や土石流被害等が想定されますので、その際に社会福祉協議会として地域と連携して迅速に対応できるような支援体制の整備を進めていきます。



■問い合わせ先
地域福祉課

電話0986・25・2123

◆実施期間

7月から10月までの4ヶ月間

◆対象地区

・西岳地区(美川・高野・吉之元・御池・夏尾)及び隣接する山田地区

◆事業内容

◎訪問相談活動

・保健師、看護師による月1回の訪問相談活動の実施

◎地域見守り体制づくり連携会議

・避難時に備えた要援護者台帳の整備
・地域関係者による見守り体制の整備

ご案内

土曜日のNPO・ボランティア相談窓口 開設中!

7月より毎月1回、『土曜日のボランティア相談窓口』を開設しました。学生のボランティアに関する相談、ボランティア活動の紹介・仲介、NPO法人設立や運営に関する相談、「ボランティア活動をしたいが平日は仕事や学校があるので相談に行けない」方々など、どうぞお気軽にお越し下さい。

□開催日：**毎月第3土曜日**

平成23年7月～平成23年12月

□開設時間：10：00～16：00

□会場：ウエルネス交流プラザ 1Fロビー

□応対者：都市役所コミュニティ課

都市ボランティア・福祉共育おうえんセンター
(社会福祉協議会)

□対象：都市及び圏域にお住まいの方

□相談内容

①ボランティア活動の紹介・仲介

②学生ボランティアの活動紹介・仲介

③ボランティアの個人・団体登録

④NPO法人の設立、運営に関する相談

⑤民間等の助成金申請及びプレゼンテーションに関する相談 等

■問合せ先：都市ボランティア・福祉共育おうえんセンター

Tel：0986-25-7318

FAX：0986-25-8894

募集!

要約筆記奉仕員養成講座(基礎課程)

要約筆記奉仕員とは、聴覚障がい者の方が社会的活動(講演会等)に参加しやすいように、話の内容を要約し、文字として情報を伝える人のことです。福祉に理解・関心のある方は是非お申し込み下さい。

◎日時：**平成23年9月14日～11月16日** 毎週水曜日 19：00～21：00
及び10月16日(日) 11月6日(日) 9：00～16：00

◎会場：都市総合社会福祉センター

◎受講料：**1050円(テキスト代)**

◎申込方法：ハガキまたはFAXにて①住所②氏名③電話番号を明記し下記までお申込み下さい。
〒885-0077 都市松元町4-14 都市聴覚障害者協会 (FAX：0986-23-0885)

◎申込〆切：**平成23年8月31日(水)**

■問合せ先：都市聴覚障害者協会 Tel.0986-23-0885

ご案内

食道発声法練習会

●食道発声法とは、何らかの病気で喉頭摘出をした人が再び声を取り戻すことができる発声法の一つです。

◎日時：**毎月第1火曜日と第3火曜日 13：00～15：00** (変更の場合あり)

◎会場：国立病院機構都城病院 研修棟 ※ベテランの指導員が指導します。

■問合せ先：宮崎県 向声会 (会長：小島) Tel.0985-73-2009 (FAX 同)

お便り紹介

昨年から新燃岳の噴火、東日本大震災に見舞われた日本ですが、前号のレポートにあったとおり、大震災の被災地に行かれ活動されたことにたいへん感動しました。私も何かがいられないかという気持ちになりました。被災地で現在も活動してられる方々に心から「ご苦労様」という気持ちでいっぱいです。これからも「ごーごー☆ちいき」を読む人が元気に楽しくなるようなものにして下さい。(高城町有水Kさん)

※お便りありがとうございました。

お便り募集!

「ごーごー☆ちいき」へのご意見、ご感想等を募集します。下記のあて先まで、住所・氏名・連絡先を明記してお送りください。お便りをいただいた方には記念品(図書券)を差し上げます。

〒885-0077 都市松元町4街区17号 都市社会福祉協議会「ごーごー☆ちいき」係
FAX 25-2103 Email info@m-syakyu.or.jp URL http://www.m-syakyu.or.jp

みなさまの善意ありがとうございます

みなさまからの善意寄付や忌明寄付は、福祉向上のために使わせていただいております。なお掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。【6月～7月受け入れ分】

なお、空欄（寄付内容等）につきましては、寄付者の希望により掲載しておりません。

○ 善意寄付

※公職の候補者からの寄付はお断りしています。

■ 都城本所

敬称略 単位:円

住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺	(6月)白米43Kg・(7月)白米41Kg	霧島市隼人町	(株)木村商事	車椅子1台
前田町	楠原 繁	(6月)5,500 ・ (7月)5,600		あかりの会	150,000
姫城町	蒲生 晃子	384,931			

○ 忌明寄付

■ 都城本所

敬称略 単位:円

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
美川町	尾堂 勇	イツ	20,000	南鷹尾町	上田 俊子	徹志	30,000	都島町	枝村 君代	幸博	50,000
吉之元町	森重 アヤ	早彦	30,000	吉尾町	山角 恵子	勝昭	20,000	早水町	福元 喜代子	當瀬 二三子	30,000
庄内町	津曲 正子	今男	30,000	下川東	瀬戸山 ミチ子	森山 カスミ	20,000	鷹尾2丁目	早崎 晃	田中 セツ子	50,000
夏尾町	村田 ヨリ子	昭生	30,000	下川東	中川 ムツ子	成生	20,000	南鷹尾町	坂元 義明	玲子	30,000
郡元町	松村 民子	照明	10,000	上長飯町	鎌田 榮三	敏子	50,000	上水流町	仮屋 アキ	寿	30,000
野々美谷町	中村 幸子	利實	50,000	庄内町	吉川 二夫	アツ子	20,000	庄内町	谷口 けい子	睦	30,000
志比田町	和田 芳子	信夫	20,000	平塚町	森 マスエ	正巳	30,000	横市町	有田 吉秀	吉熊	20,000
庄内町	川添 義則	テル子	20,000	早水町	山崎 和子	キクエ	20,000	下水流町	井川 敏郎	サツ子	20,000
庄内町	篠田 峰子	欣一	20,000	祝吉3丁目	永崎 美穂子	信一	20,000	都北町	山口 祥子	省三	30,000
志比田町	益満 兼昭	高橋 ミチ	20,000	福岡市東区	安藤 良子	鎌田 ミサ	10,000	姫城町	池永 孝	康子	50,000
早鈴町	田牧 ハツ子	健一	30,000	姫城町	平野 ミツ	良治	20,000	下水流町	瀬戸口 陽一	タツミ	20,000
大岩田町	新福 トシエ	秀行	30,000	早水町	山本 京子	松谷 キミ子	30,000	郡元4丁目	東條 ミエ子	茂清	30,000
菓子野町	白杵 澄子	通夫	50,000	甲斐元町	神野 康志	スミエ	20,000	蔵原町	加治木 正太郎	ミチ子	30,000
菖蒲原町	戸高 正子	重雄	20,000	蔵原町	新原 若子	敬作	30,000	野々美谷町	山崎 富士子	盛留 タツ	30,000
下水流町	倉満 清文	ツギノ	20,000	平江町	源 シゲ	啓治	20,000	梅北町	青屋 勝久	高妻 清	50,000
志比田町	外村 輝光	外村 フヂエ	20,000	下長飯町	東 スズ	政利	5,000	野々美谷町	加藤 日出夫	サチ	30,000
都島町	福永 ゆり子	茂男	50,000	年見町	宮下 寅行	勝子	30,000	安久町	谷口 シイ子	清則	100,000
乙房町	西原 幸男	善市	10,000								

■ 山之口支所

西向原	山元 一幸	ヌル子	10,000	街区1	原口 秀生	リエ子	20,000	原田	木上 ミヨ子	光次	50,000
正近	平野 廣子	早男	20,000	街区1	永留 時子	伸行	100,000	中原	中原 アヤ子	博一	
麓1区	有川 祐三	トシ	20,000	川内	川内 昭義	クニ子	30,000	天神1	甲川 定秋	アサエ	
東	新森 靖輝	絹子		麓1区	兒玉 ツギ	野上 ウラ	20,000				

■ 高城支所

四家	黒木ツユ子	春男		桜木	亀澤 俊男	ツルエ		四家	末永 節子	信義	
穂満坊	小原 節子	フミ	20,000	下水流町	濱川 照子	田ノ上ヤエノ	20,000	有水	田中 タマエ	稔	20,000
石山	松元 茂美	フミ	20,000	大井手	恒松 エミ子	吉留 正夫	30,000	大井手	山口 静子	勉	20,000
有水	小林 清明	芙美恵									

■ 山田支所

竹脇	稲元 チヤ	利行	100,000	百原	有田 政子	日出夫	30,000	谷頭一	福島 英治	敏子	20,000
毘砂丸	竹下 憲光	トミ	30,000	山内二	千代森 光秀	ミチ子	20,000				

■ 高崎支所

大牟田	川野 留男	ハツ子	30,000	縄瀬	川畑 静雄	タツ子	20,000	大牟田	吉村 みさえ	義廣	20,000
江平	吉山 宏章	ミキ	100,000	江平	前田 良晴	ハル子	50,000	前田	阿久根 利春	ハツエ	30,000
大牟田	假屋 由紀子	寛通	50,000	東霧島	山崎 考市	ヒサ子	20,000	江平	池田 スズ	敏治	30,000
大牟田	福丸 和代	藤澤 キヨ	30,000	東霧島	今村 秋男	ユキ子	30,000				